



8月に湊陽ちゃんを出産した妻・加奈さんは広島県出身。「冬の雪には正直参りましたが、消雪パイプにはびっくり。すごく溶けるので感動しました」

I 令和3年
ターン

システムエンジニア
木下 博貴さん

(写真右、北海道出身)

大学卒業後、東京で就職。令和2年からリモートワークを開始する。昨年9月に東京の会社に所属したまま長岡へ移住



見つけよう わたしの長岡暮らし

みなさんは、市外の人に長岡のま
ちの魅力を尋ねられたとき、どんな
ことを思い浮かべますか。

新型コロナウイルス感染症の拡大
によって急速に進んだデジタル化や
価値観の変化——人々の暮らし方や
働き方も多様化しています。そんな
中、都市部の特に若い世代の関心が
高まっているのが「地方移住」です。
市は昨年度から、移住定住相談セ
ンターを設置。移住者の受け入れや
定住の促進に取り組んでいます。

**移住から見える、
長岡のまちの可能性**

理想のライフスタイルを実現する
ために、長岡へ移り住んできた人た
ちがいます。そんな移住者のみなさ
んが口をそろえて言うのは「長岡っ
てすごい！面白い！」ということ。
市民にとって当たり前の「長岡暮らし」
は、実はたくさんの方の魅力にあふ
れているのです。

移住者の目線を通して、これまで
とこれからの長岡のまちの可能性を
探してみませんか。

圓なおか魅力発信課
☎39・5151

長岡には縁もゆかりもない
木下さん。仕事を変えない新
しい移住で、自らの理想の暮
らしを実現しています

—新たなライフスタイルとし
て注目の「転職なき移住」を
実践されています。
東京で約10年間暮らし、金
銭的にも精神的にも消耗して
いる感覚がありました。でも、
東京での待遇を開放してまで
移住することはできなかった。
ウイルス禍によって社会的に
リモートワークが推奨され始
めたとき、「今しかない」と
思いました。

—長岡を選んだ理由は。
仕事のことを考えると、東
京に2時間以内でアクセスで
きることは必須。その他にも
高速のインターネット回線が
使える、海と山が近いなど条
件が厳しく、該当するまちは
ほとんどなかったです。しっ
かり選んで長岡にきました。

**豊かな生活を実現できた、
全ての水準が高いまち**

仕事は基本的にずっと家
の中なので行き詰まって
しまうこともありますが、そ
んなときはペランダに出て深
呼吸。目の前に自然があるか
ら、すぐにリフレッシュでき
る。僕にとって長岡は「花火
のまち」である以上に「夕焼
けのきれいなまち」です。

—SNSでの情報発信も積極
的に行われています。

転職せずに移住したことで、
生活がとても豊かになりました。
でもそれは特別なことで
はなく、ちゃんと準備をすれ
ば誰でもできる。僕のやった
ことを少し真似して、誰かが
違うことをやってくれたら良
いなど思ったことが発信のき
っかけです。

移住前は長岡の表情がわか
らなかったので、SNSで情
報収集しました。そこで出
会ったのが市内の飲食店の動
画を撮影する吉田くん（下写
真左）。引っ越してからすぐ

会うようになりました。

—地元の人と盛り上がる話題は
僕が「これおいしい」と言
うと「そうかな、普通だよ」
って言われます。そして「も
っとおいしいものがあるよ」
って教えてくれた食べ物の本
当においしいんです。

長岡の人は「普通」の水準
が全て高いですよ。ここで
生まれたわが子も、同じよう
に水準が高くなってしまっ
ず（笑）。長岡のみなさんは
すごいまちに住んでいると認
識して、自信を持って市外へ
魅力を発信してほしいです。



ツイッターで知り合った吉田さん。「木下
くんが指摘することは、今まで気にも留め
なかった“普通のこと”ばかり。彼のおか
げで、長岡の面白さを改めて感じています」

新しい働き方を実践する
ナガオカワーカー

長岡で暮らしながら、首都
圏企業（本社採用・同待遇）
にリモートワークで勤務する
「長岡ワークモデル」を推進
しています。

園産業立地課☎39・2228



▲ナガオカワーカーの活動
拠点「USÉN SQUARE
NAGAOKA」（東坂之上町2）

長岡暮らしのことならお任せ
移住定住相談センター

(ながおか魅力発信課内) ☎39・5151

開設から1年半で
約160件の相談！

24時間受け付け
LINEなら



移住・定住を希望する人の仕事や子育て、
住まいなどの相談に、ワンストップで対応。
電話やウェブ会議システム「Zoom」での
相談もできます。親御さんからの相談も大
歓迎です。

